

詳細パトロールの取り組み状況をご紹介します

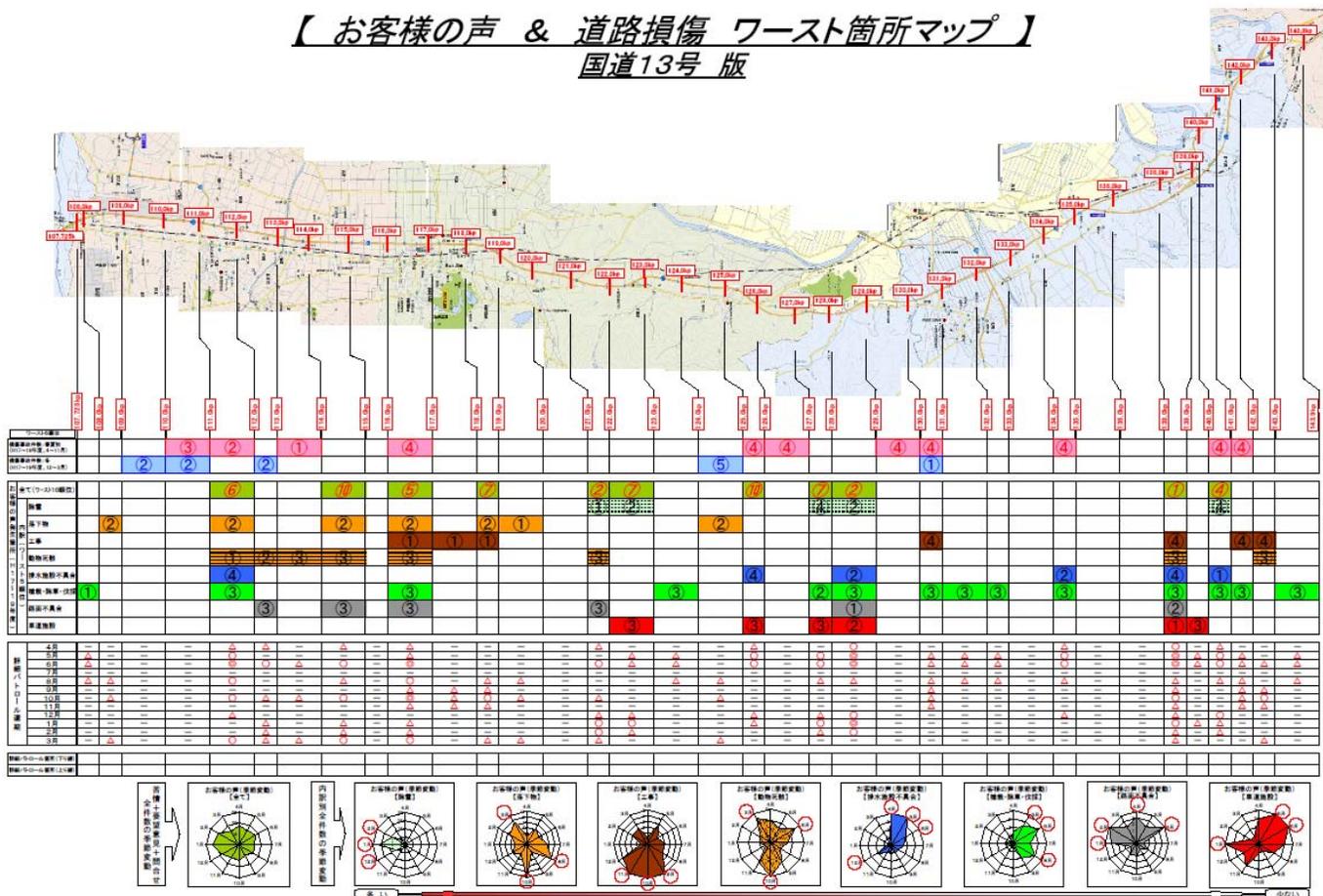
尾花沢国道維持出張所では、通常の車上パトロールに加えて、徒歩による詳細パトロールも実施し、より安全な道路の維持管理に努めています。

徒歩による詳細パトロールは、車からでは見えにくい危険箇所などを、早期発見して対処することが大きな目的です。歩行者や自転車などの交通弱者が安全に通行できることにもつながる重要な業務の一つです。(管理区間全域で実施しています)。

詳細パトロールでの点検内容は多岐にわたっています。限られた予算と時間の中で、緊急を要するものなど必要な補修を行いました。

今年度実施した主な事例を皆様にご紹介します。

【 お客様の声 & 道路損傷 ワースト箇所マップ 】 国道13号 版



H17~H19の「お客様の声」を分析して、どの区間に、どんな内容のご意見が、どの時期に多く寄せられているか等の情報を一覧表に整理。

色がいっぱいしている区間が、ご意見の多い区間＝要チェック区間となります。

これをもとに詳細パトロールを行います。



★事例紹介★



歩道の舗装にクラック(ひび割れ)ができていました。
放置すれば雨水が浸透し、さらに悪化するため、補修しました。



集水枡の蓋が不安定&劣化していたので、グレーチング蓋に更新し安全性を確保しました。



グレーチング蓋を交換しました。補修前のものは、自転車等の車輪がはまってしまう恐れや、強度不足の問題もあり、更新が必要でした。



歩道の穴は、歩行者・自転車の通行に危険があり、また、拡大を防ぐためにも早急に対応する必要がありました。



転落防止柵の取付部分が破損していました。
歩行者や自転車の安全を守るためのものなので、補修しました。



側溝蓋が劣化し、鉄筋がむき出しの状態です。
パンク事故等の防止のため、早めに修理しました。



側溝の蓋を設置しました。
路肩が狭いため、視界不良時などに、脱輪の恐れがありました。



側溝蓋とグレーチング蓋の間に、隙間ができていました。
自転車の車輪が挟まれば、大ケガする可能性があります。



高欄が腐食していたので補修しました。
温泉街入り口で交通量もあり、川沿いでもあるので、万が一の際、強度不足が重大事故につながりかねません。



ガードレール支柱が腐食していたので補修しました。
車からはなかなか気づきにくいガードレールの裏側も、詳細パトロールでしっかり発見することができます。



グレーチング蓋(網目状の蓋)に跳ね上がり防止金具がついていないと、車が上を通過した衝撃でグレーチングが跳ね上がり、事故に直結する場合があります。
ここは店舗出入りに面しており、車の出入りが頻繁にあるため、早めに補修しました。

徒歩による詳細パトロールは、地域住民やドライバーの皆さんとのコミュニケーションや出張要望窓口も兼ねています。
みなさまのご理解・ご協力があって初めて、安全安心な道路管理がなりたつと考えています。いつでもお声がけください。



今後も詳細パトロールを通じて安全確保に努めます。
お気づきの点がございましたら、お気軽にご連絡下さい。

道路に関するご意見・質問、出張所通信の感想など
どんどんお寄せ下さい！

国土交通省 山形河川国道事務所 尾花沢国道維持出張所

<http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/>

〒999-4221
山形県尾花沢市尾花沢字田町143-1
TEL. 0237-23-2521
FAX. 0237-23-2523



1月の出張所通信

- 1-1. みなさまから寄せられた「お客様の声」を紹介します(11月)
- 1-2. 舗装修繕工事が無事完成しました。(47号編、最終号)